

出荷開始。「うしく河童西瓜」

うしく河童西瓜目揃会

地域のブランド農作物である「うしく河童西瓜」の目揃会が6月4日、JA竜ヶ崎牛久宮農経済センターで行われ、都内市場などへの今年の出荷が始まりました。並べたスイカを叩いて音の響きから実のつまり具合を確認したり、転がして形状を確認したりした後、等級に分けて梱包しました。この日出荷されたスイカは約800玉。今夏は約4,000ケースを出荷する予定です。JA竜ヶ崎西瓜生産部会の倉嶋清貴くらしませいき部会長は「今年は天候に恵まれ、スイカにとって良い年。糖度も高く、出来もとてもいいです」と話していました。



受章おめでとうございます

「春の叙勲」と警察官や消防士などの業務に長年従事した人をたたえる「危険業務従事者叙勲」が発表されました。牛久市では17の方が受章されました。おめでとうございます。

※掲載の許可をいただいた方のみ掲載しています。(敬称略)

●平成30年 春の叙勲

瑞宝中綬章

丸山 清明

(元農林水産省 農林水産技術会議事務局研究総務官)

第30回 危険業務従事者叙勲

瑞宝双光章

結束 治男 (元1等陸尉)

酒井 紀年 (元警視庁警部)

笹原 浩 (元警視正)

築館 俊三 (元警視庁警視)

松田 義章 (元警視庁警視)

松野 信之 (元警視庁警部)

瑞宝単光章

大塚 久義 (元3等陸尉)

磯崎 繁 (元警視庁警部補)

亀井 正 (元警視庁警部)

佐々木 了二 (元警視庁警部)

宿理 嘉彦 (元警視庁警視)

松井 邦泰 (元警視庁警部補)

松本 公次 (元警視庁警部)

若佐谷 孝 (元警視庁警部補)

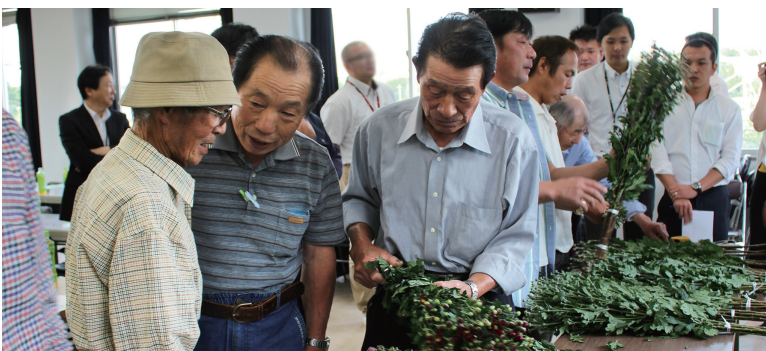
伊藤 進(元東京消防庁消防司令)

知っていますか? 「小菊」

小菊目揃会



6月14日、JA竜ヶ崎牛久支店で「小菊」の目揃会が行われ、今年の出荷が始まりました。会場には赤、白、黄色のつぼみを付けた小菊が並び、集まった生産者や市場関係者が出来栄や出荷基準などを確認しました。牛久市の東部エリアは小菊の栽培が盛んで、約100種の品種が年間約400万本生産されています。当部会の小菊は、県内のJA中、生産量・販売額ともに第2位で、県知事から「銘柄産地指定」を受けています。JA竜ヶ崎花き園芸部会の吉田 功よしだいさお部会長は「茎は短めだが、今年も品質は良好」と話しました。出荷は12月上旬まで続きます。



泥の中っておもしろい！

奥野小学校5年生が田植え体験

5月22日、奥野小学校の5年生が田植えを体験しました。この田植えは総合的な学習の授業の中で行われたものです。子どもたちは農家の方から植え方を教えてもらい、裸足で水田に入りました。田植えを初めて体験する子どもたちもいて、「泥の中はおもしろいし、気持ちがいい」、「動きづらいけど、楽しい」などの声が上がりました。秋には子どもたちが自ら鎌を使って稲刈りを行い、米を収穫します。



みんな大好き、牛久の味

「牛久の日給食」を実施

牛久市では、地産地消、食育推進のため牛久の農産物を給食で提供しています。6月19日、市内公立小中学校、公立幼稚園、公立保育園、社協保育園で「牛久の日給食」が実施され、デザートに中学校では牛久産メロン、小学校、幼稚園、保育園では「うしく河童西瓜」が登場しました。一口食べると口いっぱい甘さとみずみずしさが広がり、子どもたちは「とてもおいしい」と話していました。



1



2

- 1 「スイカ大好き」と牛久第二幼稚園の園児たち
- 2 牛久第三中学校ではメロンが登場

発見がたくさん、地域の防災再確認

牛久小学校ぼうさい探検隊

牛久小学校の4年生が地域の防災、防犯、交通を再確認するために「ぼうさい探検隊」を行いました。牛久小学校区地区社協福祉協議会の方々の協力のもと学区内を歩き、気付いたことを記録し、マップにまとめました。子どもたちからは「通学路として歩いている所も危ないところがあり、びっくりした」などと話していました。また、サポーターとして参加した保護者の方からも「親も知らないことが多かった」などの声がありました。



学区内には新しい発見がたくさんありました

いじめ通報アプリ導入

市内各中学校で特別授業を実施

牛久市では今年度からいじめ通報アプリ「STOPit」を導入し、中学生を対象に運用を開始しています。これはスマートフォンなどでいじめ情報を匿名で報告、相談できるアプリです。また、より一層いじめの未然防止などに力を入れるため各中学校で特別授業を行い、このアプリの使い方を学びました。6月8日には牛久第三中学校で授業が行われ、友人がいじめにあっていることに悩む中学生を主人公にしたビデオを見て、自分たちならどうするかグループに分かれ、話し合いました。

